

賀茂県主系図保存会の名簿

梅辻 諄

賀茂県主同族会の発足以来の概略の歴史を岩佐氏熙氏が『神道体系 神社編 8 賀茂 月報』（昭和 59 年 11 月 神道体系編纂会）に『賀茂県主系図襲蔵の状況について』と題して書かれています。しかし、この文献は全集本の折り込み付録に掲載されているので人々の目に触れる事は少なく、同族会の歴史を知ろうとする人には非常に検索しにくい文献となっています。従って、本会員の中でもこの文をまだお読みになっていない方も多いと思います。そこで、先ず岩佐氏の文中の、昭和 59 年までの同族会の動きと系図保存の状況を年代順に要約して紹介します。

- (1) 明治 5 年 (1872 年) 『賀茂禰宜神主系図』への以後の書き込みを打ち切る。
- (2) 明治 9 年 (1876 年) から 17 年間、同族有志の祖先祭を共同で、各家持ち回りで年一回行なった。明治 27 年以降一時中止した。
- (3) 明治 40 年 (1907 年) 賀茂在実脚九百年祭を挙行了。その当時、京都在住の同族有志により「賀茂県主系図保存会」が組織されて、系図の保存を中心に会員の親睦と団結をはかった。また、これ以後、毎年一回、系図の曝涼が行われた。
- (4) 昭和 7 年 (1932 年) 系図補修のための醸金を行う。
- (5) 昭和 9 年 (1934 年) 系図の一部補修を行い、系図を納める内箱と外箱を作った。
- (6) 昭和 15 年 (1940 年) 10 月 6 日 「賀茂県主同族会」の結成総会が行われた。
賀茂県主系図保存会を解散し、『賀茂禰宜神主系図』の保存事業を引き継いだ。会則を定め、会員名簿である「賀茂県主同族会員名簿稿」と「現在員仮名簿住所記」が編集された。
- (7) 昭和 37 年 (1962 年) 9 月 全系図の完全補修を行なった。
- (8) 昭和 38 年 (1963 年) 系図の収蔵庫が完成した。
- (9) 昭和 40 年 (1965 年) 「財団法人 賀茂県主同族会」が認可され、「賀茂禰宜神主系図」は同財団の財産となった。
- (10) 昭和 44 年 (1969 年) 「賀茂禰宜神主系図」、凡例と目録を含む全 16 巻が重要文化財に指定された。

岩佐氏の論文に記載された系図と同族会に関する主な事項は以上ですが、その後現在までに、

- (11) 平成 15 年 (2003 年) 京都府からの補助金を得て、全系図の完全補修が行われ、また、内箱と外箱が製作された。
- (12) 平成 17 年 (2005 年) 「賀茂禰宜神主系図」と凡例、目録を含む全巻と上賀茂小学校所

蔵の幕末における「賀茂全地図」のデジタル記録が行われた。

また、この間に当会が所有する系図全巻と凡例目録等のマイクロフィルムのCD化が行われ、希望者に販売されました。このような系図のCD、及びDVD化により、われわれはいつでも見たいときに、自由に系図を調べることができるようになり、賀茂の歴史を勉強するのに絶大な効果をもたらすものとなりました。

さて、系図の修理は岩佐氏の記録も含めて見ると、昭和9年、昭和37年及び平成14年に行われ、大体30年か40年ごとに行われたこととなります。これらの修理以前はもっと頻繁に一部の修理が行われたのかも知れません。しかし、全系図が既に重要文化財に指定されているので、今後は当会だけの都合で勝手に修理することは絶対に許されません。従って、修理が必要となればその度ごとに関係諸官庁への働きかけが必要となるでしょう。

岩佐氏の論文にもある通り、系図の保存を目的とした「賀茂県主系図保存会」が結成され、有志の醸金で系図の一部修理を行い、収納する木箱を作ったのは昭和9年(1934年)です。梅辻年久は当時、この会の会長を勤めていましたので、我が家には彼の自筆による会員(醸金者)名簿が残っています。その後、これをガリ版刷りにして配布したようですが、第二次大戦中のことで紙質が極めて悪く、現在では読めない文字も多数含まれています。そこで、彼の自筆の会員名簿をここに再録したいと思います。皆様にとって、先々代の懐かしいお名前があることでしょう。また、意外な人の名もあつて驚きます。これらの方々の醸金があつたので保存会が出発できたのです。

会員名簿 賀茂県主系図保存会 昭和8年(1934年)1月現在

氏名	住所	氏名	住所
青木 末	上賀茂	岡本季族	紫野今宮町
新 雋男	御苑内官舎	岡本季隆	大阪市外小坂
井関忠直	上賀茂	岡本澄顯	上賀茂
伊丹 信	山科安朱	岡本清一	太秦安井内裏
市 貞顯	上賀茂	岡本清淳	上賀茂中大路
岩佐氏熙	上賀茂	岡本孝清	紫竹(清之男)
梅辻年久	上賀茂	岡本経厚	小山大野町
浦野信清	上賀茂	岡本経紀	上賀茂(守経男)
岡本清繁	押小路通東洞院西入る	岡本俊保	中立売通七本松東入る
岡本清康	神戸市外西灘村	岡本倍清	上賀茂(清員男)
岡本静子	上賀茂	岡本はる	室町中立売
岡本重太郎	上賀茂深泥が池	岡本治保	新樺木町夷川下る
岡本季一	鷹峰木の畑町	岡本正男	山科安朱 伊丹信方
岡本季治	福岡県八女郡大塚町	岡本光雄	上賀茂河原町(席顯男)

岡本保一	上賀茂	戸田美加子	東京市青山東御所
岡本安清	上賀茂	戸田重民	
岡本保重	東京市中野区野方町	戸田保業	上賀茂
岡本保精	上賀茂	鳥居大路勝平	
岡本保寛	下鴨膳部町（保碧男）	鳥居大路良平	東京市杉並区荻窪
岡本保道	上賀茂（保晃男）	中大路氏道	東京市芝区白金三光町
岡本保之	東京市中野区野方町（保佐男）	中大路快三	
岡本保之	上賀茂（圭輔男）	中大路季栄	西洞院二条
岡本保之	嵯峨天竜寺町	中大路季住	東京市外向島寺島町
岡本保善	南桑田郡吉川村	中大路顯孝	上賀茂
岡本善保	船井郡世木村	中大路章太郎	赤坂福吉町九条家
北大路季次	上賀茂	中大路季嗣	下立売新町東入る
北大路良一	上賀茂	中大路季長	上賀茂
北大路魯卿	麴町区永田町山王台	中大路季佳	本所横川橋
木俣泰清	石川県能員郡西尾村	中大路弘俊	柳馬場丸太町下る
金陵好清	大徳寺黄梅院（右清男）	中大路正季	下鴨中河原町（富子跡）
楠前武三郎	上賀茂	西池氏郷	紫野御所田町
久保象二	大阪市南区桃谷	西池氏雅	布施市足代本町
蒋池健夫	灘区徳井中郷	西池氏林	伏見区京町
蒋池季敬	船井郡新庄村	西池乾季	東京府下矢口町
近藤経正	今治市一番町	西池顯曹	河原町松原上る
座田司氏	鎌倉市雪ノ下	西池重次郎	三重県一志郡久居町
芝 啓清	大宮上野町	西池季利	紫野御所田町
芝 季一	西洞院御池下がる	西池季信	仏光寺新町
芝 季達	四条寺町東入る	西池末彦	天王寺区筆ヶ崎町
芝 清三郎	新町花屋町西入る	西池東一	田中関田町
芝 糾清	右京区太秦（清彦男）	西池成輝	上賀茂
芝 良清	堀川寺の内上る	西池英顕	
島本眩保		西池正顯	東京府下落合町（里顯二男）
新庄実氏	西宮市宮西町	西池康氏	紫野桃の木町
須磨清宣	福井県三方郡八村（清泉男）	西岡すが	室町中立売下る
関目琴季	小山上総町	錦部齋一	京都市政友会
袖岡景一	上賀茂深泥が池町（景祐男）	錦部政太郎	上賀茂
高木保彦	下立売七本松東入る	野村清臣	武庫郡住吉村
高木保秀	衣笠南通町	野村了介	神奈川県逗子町（孝清二男）
田口顯瑞	紫竹桃の木町	服部保彦	七条油小路下る

馬場義一	祇園町十六番	堀川岑太郎	右京区太秦
東辻寿三郎	本町通り五条下る	増澤季敏	奈良市高畑町
東辻弥三郎	上賀茂	松田直彦	御前通下立売上る
東辻保春	上賀茂	水口保艾	上賀茂(経文男)
平井三良	醍醐和泉町	御園良祐	紫野雲林院町(四作男)
藤井武男	奈良市今御門(音吉跡)	三谷道保	伏見区桃山
藤木 晃	上賀茂(経栄養子)	南大路謙一	上賀茂
藤木氏清	大阪市旭区森小路	南大路他五郎	東京市大森区北千束
藤木永吉	釜山市大廳町一丁目	三宅季三郎	天王寺区冷人町
藤木光太郎		宮島糸枝	七条油小路下る
藤木末乙	柘野中の坂	森 徳久	麻生富士見町
藤木恭直	名古屋市東区高岳町	柳板信保	上賀茂
藤木辰顯	上賀茂	柳原愛子	東京市四谷区西信濃町
藤木直永	左京区吉田西通り	山根三男	東京市渋谷町
藤木経衷	上賀茂	山本糺稚	上賀茂
藤木経達	太秦安井内裏	山本 勇	上賀茂(直幸男)
藤木経立	上賀茂	山本氏往	大阪市東成区勝見町
藤木経輝	渋谷区原宿	山本亀光	東京市四谷区仲町
藤木鶴三	吉田西通新一条下る	山本完一	上賀茂(善顯跡)
藤木利清	猪熊通丸太町上る	山本吉若	上賀茂
藤木直二	上賀茂	山本健吉	上賀茂
藤木英直	河原町御池下(亮直男)	山本謙二郎	紫野船岡町(忠清男)
藤木博清		山本重忠	七条烏丸西入る
藤木文三郎	小山下総町	山本章一	岩上通四条西入(乙顯男)
藤木保顯	豊中町桜塚(里顯三男)	山本信三郎	上賀茂
藤木保忠	上賀茂	山本季恒	油小路中長者町下る
藤木保彦	小山花の木町(保受男)	山本季伸	花園伊町(季厚三男)
藤木行直	上賀茂	山本助次郎	上御霊前通小川東入る
藤木米太郎	猪熊今出川上る	山本勢次郎	両替町夷川上る
星野貞直	上賀茂	山本忠太郎	丸太町黒門東入る
星野正直	上賀茂	山本経雄	上賀茂(経弘男)
星野道直	上賀茂	山本経尚	田中高野河原大闘
堀内清一	烏丸中立売下る(紀子跡)	山本則夫	衣笠通一条上る(義太郎男)
堀内恒保	小山花ノ木町	山本寛栄	富小路夷川上る
堀内保秀	上賀茂	渡邊顯辰	東京市牛込区北山伏町
堀内保祐	上賀茂山本町(保正男)	岡本季行	下鴨中河原町(季文男)